

1 本時の目標

過去の歴史を振り返り、差別や貧困の実態を知った上で、よりよい人間関係を築くことができるよう生徒の心の育成を図る。そのためにアイヌ民族の方々のお話を聞き、アイヌ文化に触れることで様々な人たちと平等に接することができるような生徒の心を育てる。

2 学習活動案

学習活動	教師のかかわり
<p>前時までの活動 歴史的分野「自然を大切にしたいアイヌの人々」や地理的分野「北海道地方」の学習を通じてアイヌ民族の歴史や文化について学習した。また、アイヌ文化普及啓発DVD「イランカラプテ」の視聴を通じてアイヌ文化を学習した。</p>	
<p>○講師の方々の紹介 「アイヌアートプロジェクト」から紹介をしていただく。</p> <p>「アイヌアートプロジェクト」のみなさんと一緒に体験しながら、アイヌ文化を学ぼう。</p>	<p>ゲストティーチャーについて、紹介する。</p>
<p>○アイヌ語でのあいさつ 「イランカラプテ」＝「あなたの心を触らせてください」 生徒たちとあいさつを交わす。 文字を持たない民族として心を大切にしていることを生徒たちに伝える。</p> <p>○アイヌ民族の歴史について説明 コシャマインの戦い、シャクシャインの戦い クナシリメナシの戦いなど、アイヌと和人の争いの歴史について生徒たちに伝える。</p>	<p>アイヌ語の挨拶について、説明する。</p> <p>アイヌの歴史について、これまでの学習と関係付けることができるようにする。</p>
<p style="text-align: center;">↓</p> <p>同化政策により差別が残っていることと、その解決に向けた努力が続けられていることを伝える。</p> <p>○アイヌ語の地名について説明 札幌、積丹などの由来を説明</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>今後も継続して学習することを生徒たちに求める。</p>	<p>北海道の地名について、考えるようにする。</p>
<p>○アイヌ民族の器楽演奏と民族舞踊を観覧 ムックリやトンコリの演奏を聞きながら踊り（リムセ）や歌（ウポポ）を見て、手拍子でリズムを取りながら一緒に参加する。</p>	<p>進んで活動することができるよう促す。</p>
<p>○まとめ 次時の授業で感想等の交流を行うようにする。</p>	<p>次時に感想を交流することを伝える。</p>